



# ちゅうりっぷ組だより

〈6月号〉 令和5年6月20日 ときわ保育園 担当 岡田



梅雨に入り、アジサイの花がひと雨ごとに鮮やかな色になってきました。保育室でも「あまだれぼったん」や「かえるのうた」など、季節の歌にふれながら楽しく過ごしています。時々、隣のもも組さんから音楽が聴こえてくると、自然と体が動き出し、左右にゆらゆらと揺れている様子はとても可愛らしく、周りを和ませてくれています。

月齢の低い子は、保育者と一緒に手拍子をするニコニコと笑い、月齢の高い子は、すべり台つきの遊具の上に登れば、窓からもも組の様子が見える!!ということに最近気がつき、みんなで覗きに行き楽しんで…という姿も見られるようになりました。段々と、友だちにも興味が出てきて、友だちが持っているおもちゃに触れてみたり、顔を近づけては笑い合っているちゅうりっぷ組さんです♪



6月の製作「かたつむり」作りでは、「お花紙」を取り入れてみました。薄くて柔らかい紙素材で出来ているのですが、初めての素材に最初はキョトンとした顔でじーっと見ていた子がほとんどでした。近くに置いてみると、しばらくしてそっと手を伸ばしながら触ってみたり、左右に手を動かしていくと、ふわふわとした紙の感触におもしろさを感じ始め、にぎにぎしたり、ポイツとしてみたり…慣れてくるとピリピリ破けたりと、色々な楽しみ方をしていました。中には、はじめから興味津々で体を乗りだしながら数枚を勢いよく掴む子もいて、慎重派と大胆派な一面も見ることができ、とても新鮮でした。

これからも、友だちと様々な刺激を受けながら、たくさんの「楽しい♪」を見つけていきたいです。

